

景気もくらしもメチャクチャに 消費税10%増税は中止に！



2014年の消費税8%増税以来、消費は大きく落ち込んだままです(内閣府資料から)

●安倍政権の増税根拠が崩れる

「8%増税以来、国民の消費は回復していない」—日本共産党の追及に、安倍首相も、この事実を認めました(2月12日国会)。「景気が良くなっているから」という政府の増税の根拠が崩れました。

●「増税ノー」の声を突きつけよう

「大企業に中小企業なみの税率負担」、「富裕層の株もうけに欧米並みの税率負担」を求めれば、10%増税分の財源は出てきます。日本共産党を伸ばし、「増税ノー！」の審判を示しましょう。

●「市民の声を市政に」—このスジを、つらぬきます

いままも原点です。中学校給食

岩見議員らが中学校給食にとりくんだ当時は「弁当は親の愛情だ」という考えも根強く、岩見議員は父母らと一緒に市と交渉、署名運動で奔走。議会でもくり返しとりあげ、ついに実現しました。

「市民の声は、時間がかかっても届けつづける」原点になっています。



学童保育も父母の声から

学童保育も最初は父母の声から。「当時(40年前)は、学童がまだ金沢市にしかなく、父母とくり返し交渉、ようやく市から補助が出るようになった」と岩見議員。

今では市内27か所に広がっています。



たちの学童クラブ

●「くらし第一」で市政をチェックします



解体前の旧2丁目1番街ビル(手前)

築40年近いビルに13億円？ —税金の使い方を厳しくチェック

市は築40年近い旧2丁目1番街ビルを6億4千万円で購入。一度も使わずに解体、移転補償費等あわせ13億円も税金を投入。

岩見議員は「にぎわい効果というが、何の調査も根拠もない。税金は市民のくらし第一に」と厳しく追及しました。

自民党

公明党

「負担おしつけ」「ムダ使い賛成」

—これで市民のくらしが守れるでしょうか

みんなで「黙って賛成」！？

この、ビルに13億円の税金を投入する予算に、岩見議員以外全員が「黙って賛成」しました。



安倍政権と一体に、 こんなに負担おしつけ

- * 物価上昇のもと、年金を実質6.1%削減
- * 70歳~74歳の医療費を2割負担に。
- * 派遣法を改悪、非正規雇用が労働者全体の37.9%と過去最悪の高さになりました。
- * さらに、10%増税まで計画しています

—岩見ひろしは、この立場でがんばります—

くらしに希望を！

それが政治の役割です



野々市市議会議員

岩見ひろし

一緒に、10%増税中止! 9条改憲をストップさせましょう

日本共産党